

宮永岳彦記念美術館 企画展 「宮永岳彦 たまゆら 昭和を想う」

洋画家・宮永岳彦（1919～1987）が描いたレコードジャケットを中心に、庶民の娯楽や暮らし、ファッションなど大衆的で親しみやすい作品を展示し、ノスタルジックな昭和の世界へいざないます。

1 期間

3月16日（水）から9月25日（日）
午前10時から午後7時（入場は午後6時半まで）
※月曜日休館（祝日の場合は翌日）

2 場所

宮永岳彦記念美術館（鶴巻北3-1-2）

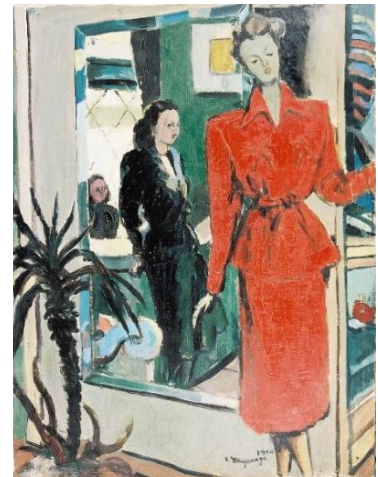
3 内容

当時活躍した女優・オードリーヘップバーンをモデルにしたレコードジャケットや、人々の日常や暮らしを描いた作品などを展示します。

宮永が「鑑賞する人々に静かで穏やかな安らぎを与える、一種の精神安定剤のような絵であってほしい」という信念を込めた作品に触れ、たまゆら昭和に想いを馳せて、至福の時間を過ごすことができます。



Invitation to screen and popular music



銀座の午後

問い合わせ

文化振興課文化交流担当 電話0463（86）6309